



令和7年10月23日
甲府地方気象台

甲府から観測した 富士山の初冠雪のお知らせ

甲府地方気象台では、10月23日に富士山の初冠雪を観測しました。

これは、

平年（10月2日）に比べて21日遅く、
昨年（11月7日）に比べて15日早い観測です。

最も早い記録は、2008年（平成20年）8月9日、
最も遅い記録は、2024年（令和6年）11月7日
となっています。

【観測開始：1894年（明治27年）】

※ 富士山特別地域気象観測所の日平均気温の最高値が出現した日以降に、初めて冠雪を観測した日を初冠雪としています。このため、初冠雪の起日は訂正されたり、遡ったりすることがあります。

冠雪：山の全部又は一部が、雪又は白色に見える固形降水で覆われている状態を下から望観できた時、その現象を「冠雪」としています。

本件の問合せ先：甲府地方気象台
(TEL 055-222-9101)